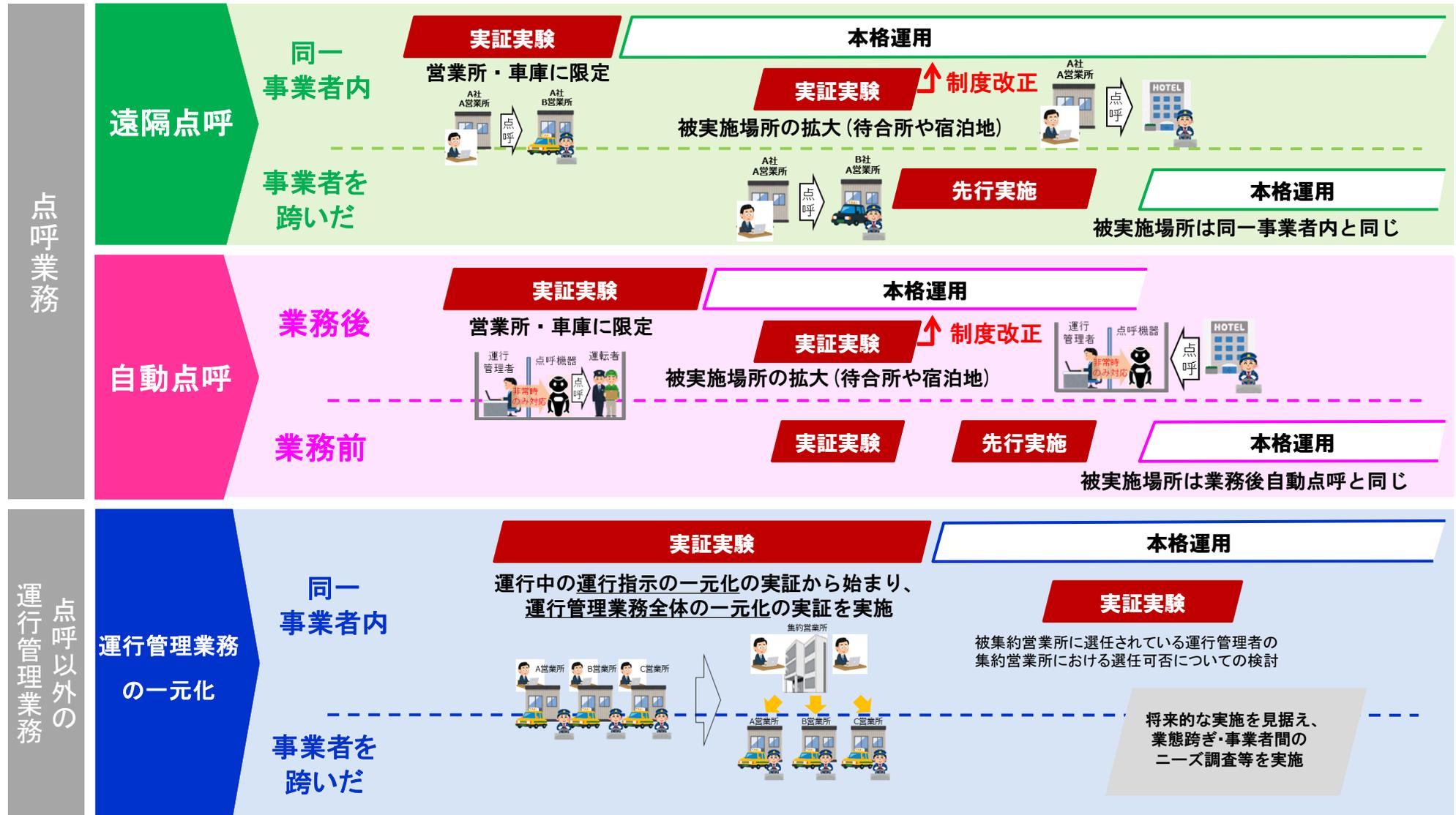


令和8年度以降の取組について

令和7年度 第3回「運行管理高度化ワーキンググループ」

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度～
-------	-------	-------	-------	-------	--------



遠隔点呼

- 令和4年4月、運転者が同一事業者内の営業所又は車庫で遠隔点呼を受けられることを可能とする制度化を実施。令和6年4月には、宿泊施設や休憩施設、車内などにおいても同一事業者内遠隔点呼の実施を可能とする告示改正を実施。
- 事業者を跨いだ遠隔点呼(事業者間遠隔点呼)についても実施可能となるよう、また、貨物軽自動車運送事業者も遠隔点呼が実施可能となるよう、令和7年4月末に告示改正を実施。
- 令和7年12月末時点で同一事業者内遠隔点呼については延べ7372件(トラック(軽除く):5111件、軽貨物:846件、バス:864件、タクシー:551件)の届出を受領。また、事業者間遠隔点呼については延べ197件(トラック(軽除く):159件、バス:2件、タクシー:36件)の届出を受領。

自動点呼

- 令和4年12月、運転者が同一事業者内の営業所又は車庫で業務後自動点呼を受けられることを可能とする制度化を行い、令和6年4月には、運転者が宿泊施設や休憩施設、車内などにおいても業務後自動点呼の実施を可能とする告示改正を実施。
- 業務前自動点呼についても実施可能となるよう、また、貨物軽自動車運送事業者も自動点呼が実施可能となるよう、令和7年4月末に告示改正を実施。
- 令和7年12月末時点で業務後自動点呼については延べ6153件(トラック(軽除く):4742件、軽貨物:299件、バス:1028件、タクシー:383件)の届出を受領。また、業務前自動点呼については延べ3306件(トラック(軽除く):2950件、軽貨物:7件、バス:305件、タクシー:51件)の届出を受領。

同一事業者内 運行管理業務の一元化

- 令和6年4月、同一事業者内における運行管理業務の一元化について実施を可能とする制度化を実施。令和7年12月末時点で、延べ59件(トラック:9件、バス:48件、タクシー:0件)の届出を受領。
- 被集約営業所に選任されている運行管理者の集約営業所における選任可否について実証実験をしながらより活用しやすい制度となるよう検討を実施中(令和6年度～)。

令和8年度以降の取組(案)について

● ICTを活用した点呼制度のさらなる活用促進に係る周知・啓発

事業者の実施状況の調査を継続的に実施し、

- ・ 運送事業者向けの遠隔点呼・自動点呼実施に係るよくある質問をまとめたFAQ集の作成・公表等
- ・ 現制度の導入活用事例を業態別、事業規模別に収集し、事例集の作成・公開等を行っていく。

● 運行管理業務の一元化のさらなる検討

運行管理業務の一元化における運行管理者選任数に係る実証を継続し制度化に向け検討

→ ニーズを踏まえながら、制度のさらなる改善を図っていく。

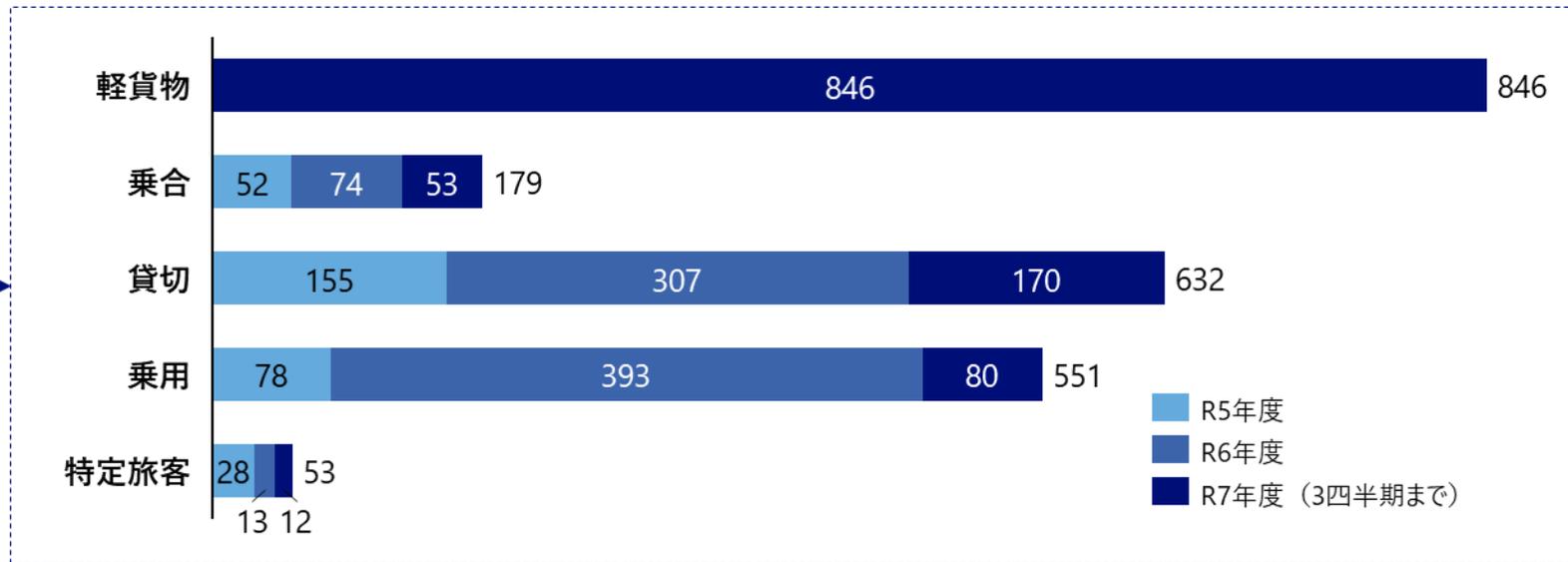
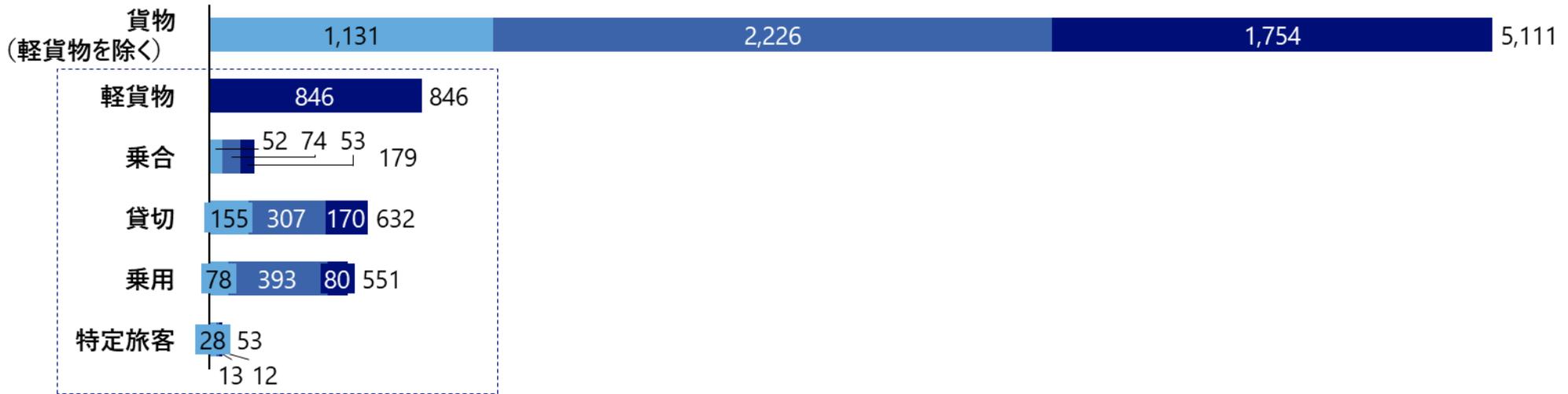
● 運行中も含めた一元的な運行管理の高度化の普及検討

デジタル式運行記録計等による運行中の運転者の運転挙動や、運転者の健康状態など、

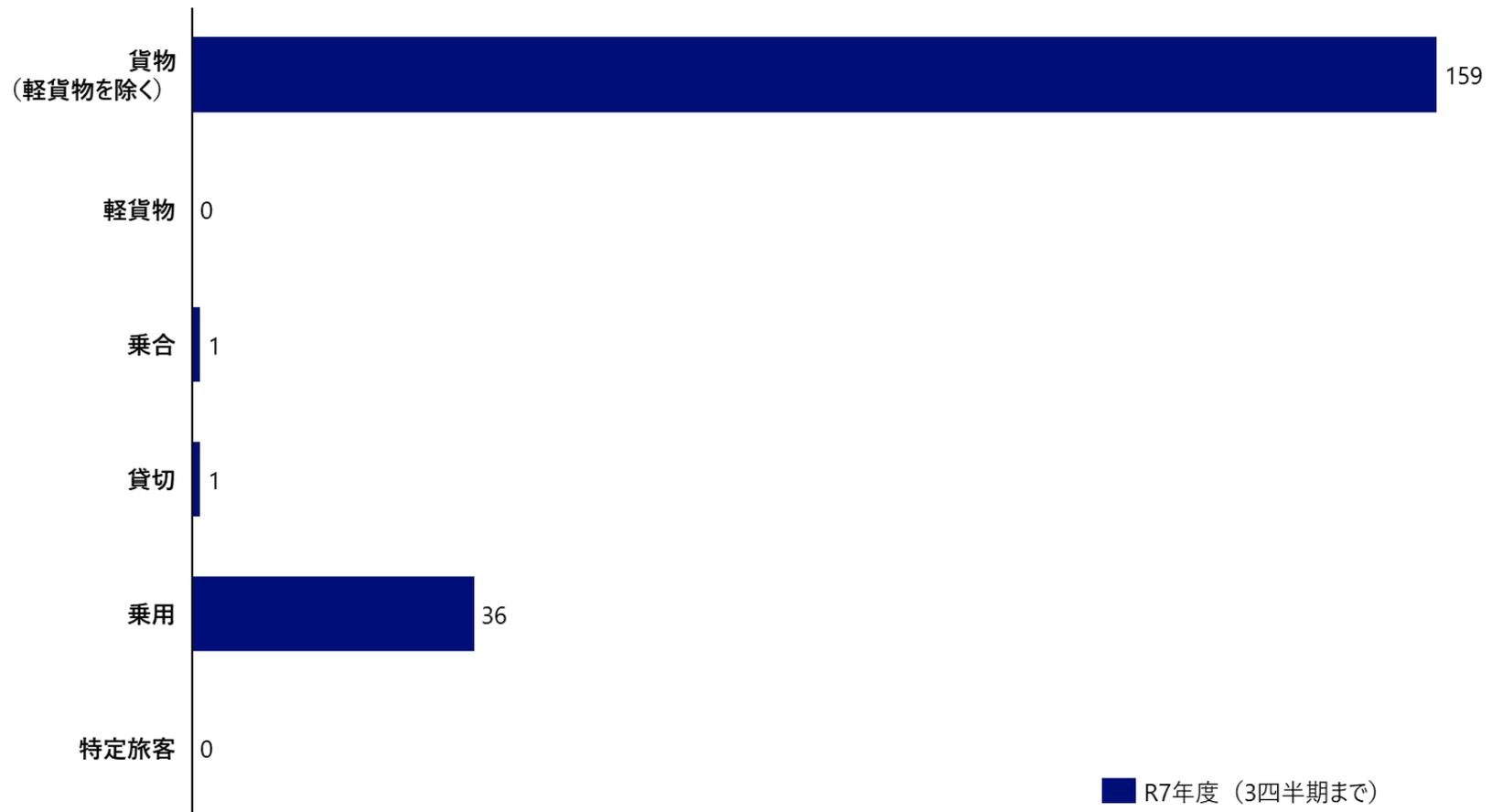
運行中を含めた一元的な運行管理の高度化を普及させていくための方策について検討していく。

【参考】同一事業者内遠隔点呼の届出件数推移

- 同一事業者内遠隔点呼については、令和7年末時点で7,372件の届出がされている。



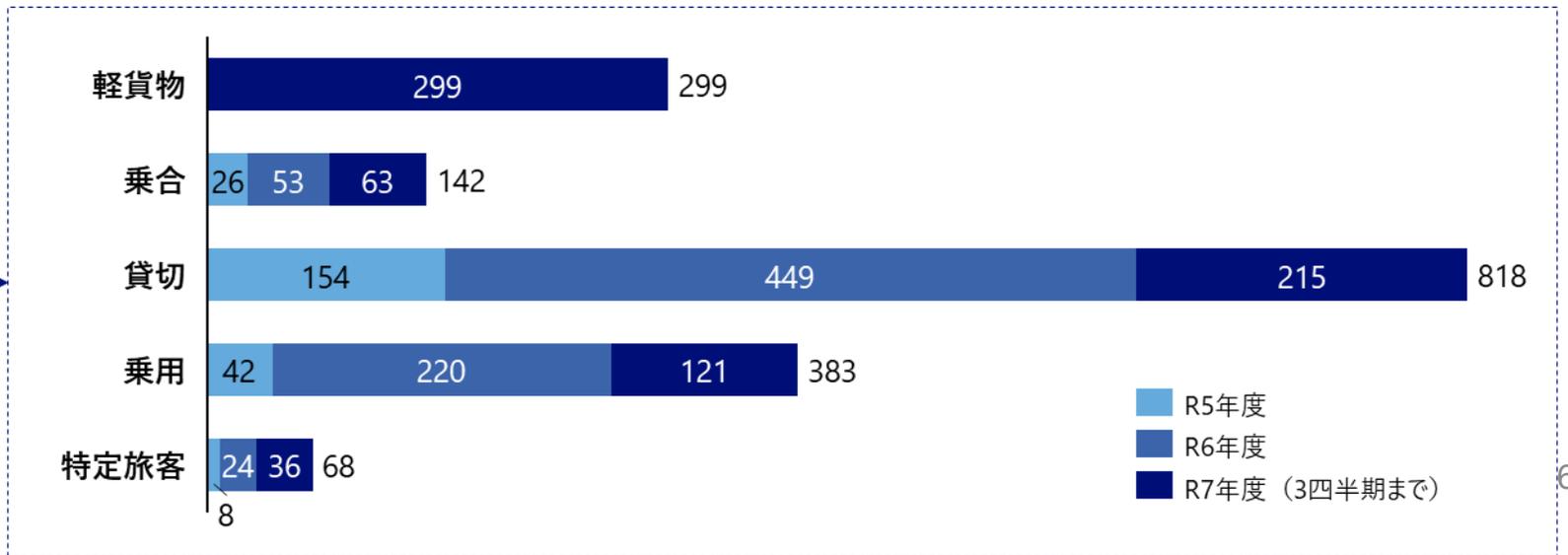
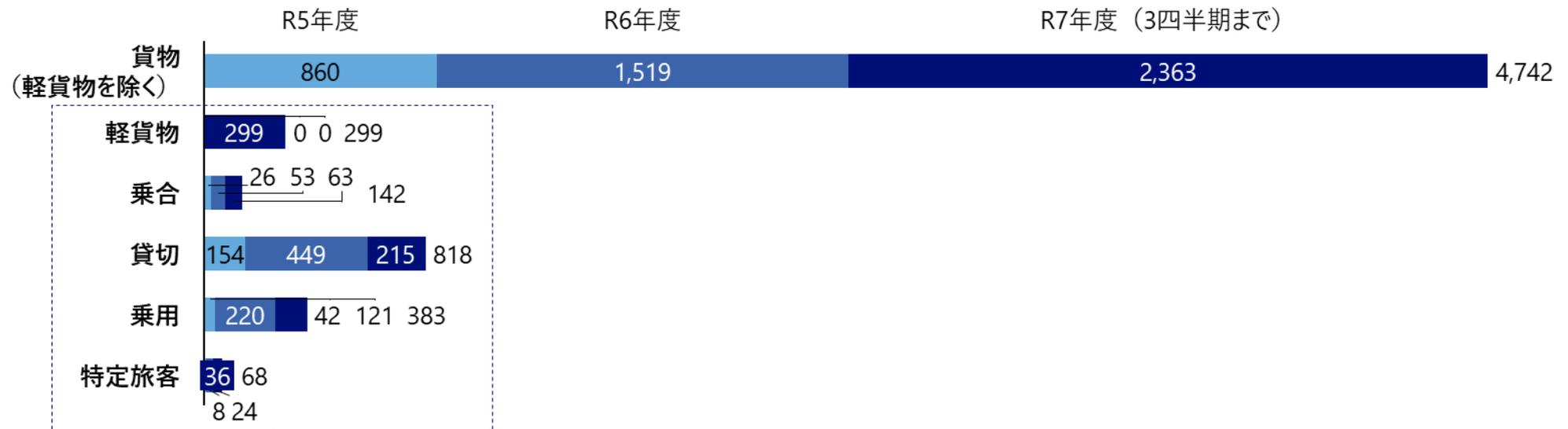
- 事業者間遠隔点呼については、令和7年末時点で197件の届出がされている。



注) 特定旅客自動車運送事業、貨物軽自動車運送事業については、事業者間遠隔点呼は実施不可

【参考】業務後自動点呼の届出件数推移

● 業務後自動点呼については、令和7年末時点で6,452件の届出がされている。



- 業務前自動点呼については、令和7年末時点で3,313件の届出がされている。



- 運行管理業務の一元化については、令和7年末時点で59件の届出がされている。

